

東京スカイツリー

東京。ある日曜日。佐藤家は東京スカイツリーに出かける。久しぶりの外出に興奮気味の望は…。

(展望台に向かうエレベーターの中で)

ガイド：…東京スカイツリーは、五重の塔などで使われている昔の技術を日本の最新技術で再現した建物です。高さは、この辺りの古い地名の「武蔵」という音の響きにちなんで634mに設定されました。この武蔵は、現在の東京、埼玉、神奈川の一部を含む地域を指し、…。

望：ねえねえ、ママ。美和ちゃんたちが、展望台で記念撮影したって。わたしたちも、記念撮影しようね。

秀麗：うん。そうね。

望：(だんだん声が大きくなる) あとね、あとね、パパに肩車してもらって…。

秀麗：分かった。分かった。望、もうちょっと静かに。

望：(大きな声で) だって、だって、絶対に肩車してもらいたいんだもん！

光一：こらっ！ 静かにしなさい。

望：(望、しゅんとなる) …。



(展望台に着くと、光一は、しゅんとしている望を肩車する。すると…)

望：わー、ママ、すごい！ 遠くまで見えるよ。

秀麗：望、よかったじゃない。

光一：(ちょっとまじめな声で) あのね。望、ちょっと聞きなさい。さっきみたいに、人が話している時や電車やバスに乗っている時は、大きな声でしゃべると、みんなの迷惑になるからね。今度から気をつけるんだよ。

望：はい。分かった。ごめんなさい。

(帰り際、秀麗が外国人観光客に呼び止められて)

観光客：すみません。ここから浅草は、どうやって行くんですか。

秀麗：さあ…。わたしも初めて来たからよく分からないんです。

あつちにインフォメーションカウンターがありますから、そこで聞いてみてください。

観光客：ありがとうございます。

秀麗：いいえ。

新出語彙1

とうきょうスカイツリー (東京～) [专] 东京天空树, 东京晴空塔

ごじゅうのとう (五重の塔) [名] 五重塔

さいげんする (再現～) [名・サ変自他] 再现

むさし (武蔵) [专] 武蔵

ちなむ [动1自] 源于, 由来于, 来自

きねん (記念) [名・サ変他] 纪念

かたぐるます (肩車～) [名・サ变自] 骑脖子

こらっ [叹] 喂

しゅんと [副] 蔫儿, 沮丧, 默不作声

よびとめる (呼び止める) [动2他] 叫住, 招呼使……站住

あさくさ (浅草) [专] 浅草

インフォメーションカウンター [名] 问讯处

～際 ～時, ～时候

ne point
ワンポイント

“だって”

望儿说的“だって、だって、絶対に肩車してもらいたいんだもん！”中的“だって”，一般用于说明理由的情况，多用于关系比较亲近的家人之间随意的对话中。特别是“だって、だって～もん”的形式多为孩子使用。这里，可以看出对于秀丽的提醒“望、もうちょっと静かに。”，女儿望儿在撒娇、磨人。

另外，在望儿的表达中，重叠使用了引起听话人注意的说法，如“ねえねえ”“あとね、あとね”。通过“ねえ”及“あとね”的重叠使用，表现出望儿在使劲地引起秀丽的注意、或缠着妈妈要东西。与“だって、だって”同样，“あとね、あとね”是10岁以下幼儿常用的表达方式。

五重の塔の秘密

上海生まれ。2000年に来日。2005年に1級建築士の資格を取得。同年、横浜にデザイン事務所を設立しました。趣味は陶芸や日本伝統建築物見物。当ブログでは、日本での日常生活や文化体験などを2か国語でお届けいたします。

か い め い
何偉明の日本見聞録ブログ

Language 日本語 中国語

2013年4月9日(火)

No. 520 五重の塔の秘密

第5單元

2013年4月6日(土) 奈良旅行①



法隆寺の五重の塔

先週、法隆寺の五重の塔を見てきた。中国にいたころから、日本の古い建物に興味があったが、日本の五重の塔の不思議な構造を知ってからというもの、いつか法隆寺を訪れて実物を見てみたいと思っていた。法隆寺は、7世紀に建てられた世界最古の木造建築として有名だ。1993年に、日本で初めて世界文化遺産に登録されている。五重の塔は、法隆寺西院の中門に入って、すぐ左側にあり、これもまた世界最古の木造塔だ。高さは32.55mある。その昔、境内に入ることができない庶民が、離れた場所からでも参拝できるように、このような高さに設計されたそう。当

時としては、さながら現代の超高層ビルといったところだったのだろう。実は、地震の多い日本で、歴史上、五重の塔や三重の塔が倒れたという記録はほとんどない。調べてみると、日本の五重の塔は、特殊な構造をしていることが分かった。五重の塔が倒れない秘密は、どうやらこのことに関連しているらしい。

その秘密はこうだ。

外観から見ると、五重の塔は一見5階建てに見える。しかし、実際は5つの建物を下から1つずつ重ね上げた構造になっている。ちょうど「おわん」をひっくり返して、5つ積み重ねたようなイメージだ(図1)。建物には、普通の建築にある柱は見られず、ただ1本の心柱が上から下まで通っているだけだ。わたしは、初め当然これが建物全体を支えていると思っていた。だが、そうではなかった。なんと信じがたい話だが、心柱は5つの層どれも結合しておらず、心柱と各層の構造の組み立て部分には、すき間さえ空いているというのだ(図2)。



図1

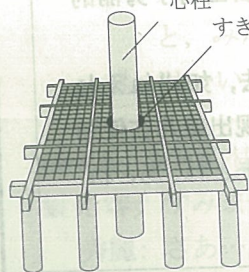


図2

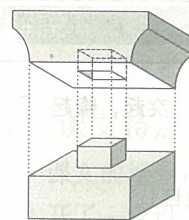


図3

では、五重の塔はどのように組み立てられているのか。実は柱や梁、軸部は、ほとんど釘を使わず、凸状の突起が凹状の穴に差し込まれている。しかも、接合部分には心柱同様、わずかなすき間が空いている(図3)。

五重の塔全体にはこのような接合部分が1,000か所ほどあり、地震の際、このすき間と木が持つ独特のしなりが、地震のエネルギーを軽減する役割を果たしている。また、それだけでなく、5つの層が重なっていることで、地震のエネルギーが下から上へ伝わりにくく、建物がゆっくり揺れるような仕組みになっている。もっとも、大きな地震が起きれば、バランスを崩して塔全体が倒壊するおそれがある。しかし、心配は無用だ。大きな揺れで飛び出しそうになる各層が、心柱に当たることによって押し戻され、塔が一方に倒れないようになっているのだ(図4)。

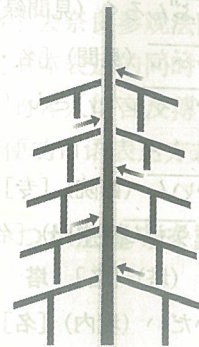


図4

法隆寺の五重の塔にはまだまだ解明されていない謎が多い。ただ今回、五重の塔を間近に見ることで、日本建築のすばらしさと奥深さを再確認した。このブログを通して、大勢の人に、伝統文化や伝統技術のすばらしさを伝えていきたいと思う。なぜなら伝統技術は後世に継承してこそ意味があるからだ。小さな活動かもしれないが、このようにして、先人たちの知恵や技術が受け継がれることを祈っている。

HeWeiming at 21:45

コメント(3)

この記事へのコメント

1. Huameiさんより 2013年4月8日 22:07
何偉明さん、こんばんは！「五重の塔の秘密」読みました。1300年以上も昔に、こんな合理的な建築物があったなんて驚きました。わたしもいつか見に行きたいです。^o^
2. 何偉明さんより 2013年4月9日 17:54
>Huameiさん、お久しぶりです。日本は、地震が多い国だから、このような技術が発達してきたんですね。現代においても、日本では建物を設計する段階から、「耐震基準」が設けられていて、建物が倒壊しないように、さまざまな装置が開発されているんですよ。
3. Taroさんより 2013年4月12日 15:15
昔の技術と思いきや、なんと東京スカイツリーにも応用して使われている技術らしいですね。こうやって、後世に受け継いでいきたいものです。

解説

新出語彙2

うまれ (生まれ) [名] 出生	とつき (突起) [名・サ変自] 突起, 隆起
けんちくし (建築士) [名] 建筑师	おう (凹) [名] 凹
ブログ [名] 博客	さしこむ (差し込む) [动1他自]
かいめい (何偉明) [专] 何伟明	挿入, 扎进; 绞痛
けんぶんろく (見聞録) [名] 见闻录	せつごう (接合) [名・サ変他] 接合, 连接
けんぶん (見聞) [名・サ変他] 见闻	しなり [名] 柔韧性
せかいぶんかいさん (世界文化遺産) [名]	けいげんする (軽減~) [名・サ变自他] 减轻
世界文化遺産	かさなる (重なる) [动1自] 重叠
さいいん (西院) [专] (法隆寺) 西院	ゆれる (揺れる) [动2自] 摇晃, 摇摆
ちゅうもん (中門) [名] 中门	むよう (無用) [名・形2] 没必要, 无需
とう (塔) [名] 塔	おしもどす (押し戻す) [动1他] 推回去
ほいだい (境内) [名]	なぞ (謎) [名] 谜
(神社、庙宇的) 院内, 院落	ただ [连] 但是, 可是
しょみん (庶民) [名] 平民, 庶民	まぢか (間近) [名・形2] 临近, 接近; 眼前
さんばいする (参拜~) [名・サ变自] 参拜	なぜなら [连] 因为, 原因是
さながら [副] 相当于, 宛如, 如同	こうせい (後世) [名] 后代, 后世, 将来
さんじゅうのとう (三重の塔) [名] 三重塔	けいしょうする (継承~) [名・サ变他] 继承
どうやら [副] 多半, 大概	せんじん (先人) [名] 前人, 先辈
がいかん (外觀) [名] 外观	ちえ (知恵) [名] 智慧
いっけん (一見) [副] 乍一看, 初看	だんかい (段階) [名] 阶段, 步骤
ひっくりかえす (ひっくり返す) [动1自]	きじゅん (基準) [名] 基准
倒扣, 翻过来; 弄倒; 推翻	おうようする (応用~) [名・サ变他]
つみかさねる (積み重ねる) [动2他]	应用, 运用
垒积起来, 摞起来	
しんぱしら (心柱) [名] 中心柱	こんばんば 晚上好
だが [连] 可是, 但是	~か国語 ~种语言
そう (層) [名] 层, 层次	~録 ~录
けつごうする (結合~) [名・サ变自他] 结合	~建て ~层
くみたち (組み立て) [名] 结合, 构成; 结构	
ぶぶん (部分) [名] 部分	
すきま (すき間) [名] 縫隙	
はり (梁) [名] 梁	
じく (軸) [名] 轴	
くぎ (釘) [名] 釘子	
どつ (凸) [名] 凸	

1. 课文特点 [博文]

课文的场景设置是虚构人物“何伟明”的博客。何伟明是出身于上海的一位建筑师,在日本开了一家设计事务所。因工作关系,出差时参观传统的建筑物,并将各种各样的见闻在自己的博客中进行介绍。博客有中文版和日文版,课文选取的是日文版。

课文内容是从一个专业建筑师的角度,结合相关的专业知识,介绍了去奈良参观法隆寺时看到五重塔的感想和自己的感悟。因此,在使用了一些专业术语及文章体表达的同时,由于意识到读者的存在,也使用了一些较随便的表达方式。尤其是博客上的客人留言及博主的回应,可以说是博客上的对话,既是文字的沟通,也较多地使用了较随便的口语表达方式。

■日本の五重の塔の不思議な構造を知ってからというもの、いつか法隆寺を訪れて実物を見てみたいと思っていた。

2. ~てからというもの

- “~てからというもの”意思是完成某个行为、发生某种变化后一直持续的某种状态。
- ▶友人から万里の長城に行った時のことを聞いてからというもの、いつかわたしもこの目で見たいと思っていました。
(自从听到朋友去万里长城的情况后,就一直想哪天自己也能亲眼去看看。)
- ▶近くに工場ができてからというもの、この付近は悪臭がひどい。
(自从附近建起工厂之后,这一带的恶臭就很严重。)

拓展

表示时间前后关系的表达方式

- ~前に (□初级第20课)
“动词基本形+前に”“名词+の前に”的形式表示在某动作发生前进行了其他动作。一般情况下前后两个动作之间存在着时间上的先后顺序,用于要做某动作之前先考虑好后面做什么的情形。
▶お客さんが来る前に、部屋を掃除します。(在客人到来之前打扫房间。)
▶食事の前に手を洗ってください。(饭前把手洗一洗。)
- ~てから (□初级第14课)
“动词て形+から”表示两个以上动作相继进行。用于表达顺序关系。
▶買い物をしてから、家に帰ります。(买完东西后回家。)
- ~後で (□初级第21课)
“动词た形+後で”“名词+の後で”的形式表示在前面的动作之后发生了后面的动作。
▶ご飯を食べた後で、お風呂に入ります。(先吃了饭,然后再洗澡。)
▶仕事の後で、映画を見に行きます。(下班后去看电影。)

●～て (□ 初级第14课)

“～て”表示顺序，但也用于表示因果关系的情形。而“～てから”“～後で”则只表示顺序。

- ▶ ご飯を食べて、お風呂に入りました。(饭后泡了个澡。)
- ▶ 一生懸命勉強をして合格した。(因为拼命学习，所以考试通过了。)

× 一生懸命勉強をしてから合格した。

●～以来 (□ 中级第23课) / ～以降 / ～以後

“动词て形+以来”“名词+以来”表示从某个时间点开始直到现在。

- ▶ 大学を卒業して以来、その教授にはお会いしていない。
(大学毕业以来，一直没跟这位教授见过面。)
- ▶ 入社以来、3年間、会社をほとんど休んだことがない。
(进入公司以来这3年，我几乎没有休息过。)

表示相同意思的还有“～以降”“～以後”。“～以来”不能用于将来的事物，而“～以降”“～以後”则既可以用于过去，也可以用于将来。“～以降”的重点在于含某个时间点之后的过程，而“～以後”则更强调时间本身。

- ▶ 明日の朝、胃の検査がありますので、夜9時以降は、食事をしないでください。
(明天早晨有胃部检查，所以晚上9点以后不要吃东西。)
- ▶ 結婚以後、彼は毎日お弁当を持ってくるようになった。
(结婚以后，他改成了每天从家里带饭盒来。)

●～うえで (□ 中级第29课)

“动词た形+うえで”“名词+のうえで”用于表示意志的动词或名词，表示把前面的动作完成后再进行后面的动作。表达的重点在于强调按顺序行事。

- ▶ 書類の内容を確認したうえで、サインしてください。
(请您确认内容无误后，签上您的名字。)
- ▶ 著者に通知のうえで、印税を支払います。(在通知作者之后支付版税。)

“动词基本形+うえで”的形式与上面的说法不同，意思是“在做某事的时候”，用于说明要做前面的事时需要注意的事项。

- ▶ 面接を受けるうえで、どんなことに注意しなければなりませんか。
(在接受面试的时候，我需要注意一些什么呢?)

●～に先立って (□ 中级第30课)

“名词+に先立って”表示后面的动作在前面的动作之前进行。一般不是日常的动作，而是某种仪式等被赋予了某种社会意义的活动。

- ▶ 披露宴に先立って、結婚式が行われた。(在婚宴之前，先举行了结婚典礼。)

■ 当時としては、3. さながら現代の超高層ビル4. といったところだったのだろう。

3. さながら

“さながら”与“まるで”(□ 初级第46课)一样，表示比喻，意思是“正如……”。以

“さながら+名词+のようだ/のように”“名词+さながらに+动词”的形式使用。用于句尾时可以直接用“さながら～だ”的形式结束句子。

- ▶ 彼は民衆から大きな歓迎を受けた。さながら英雄のようだった。
(他受到了民众的热烈欢迎。就像是英雄一样。)
- ▶ 彼は英雄さながらに大きな歓迎を受けた。(他像英雄一样受到了热烈欢迎。)
- ▶ 彼は民衆から大きな歓迎を受けた。彼はさながら英雄だった。
(他受到了民众的热烈欢迎。他就像是英雄。)

4. ～といったところだ

“～といったところだ”的意思是“可以表达为……”，多与“さながら”及“まるで”等副词搭配使用。用于某种比喻或改换一种更通俗的说法时。“～”处一般为名词。

- ▶ マグロは、近年、人気が高く、さながら食材の王様といったところだ。
(金枪鱼近年人气高涨，简直就像食材中的王者。)
- ▶ 息子は、父親の前ではとてもおとなしい。まるでへビにこまれたカエルといったところだ。(儿子在父亲面前异常温顺，就像老鼠见了猫。)

■ 五重の塔が倒れない秘密は、5. どうやらこのことに関連しているらしい。

5. どうやら

“どうやら”意思是“不太确定但总觉得……”。多用“どうやら～らしい”“どうやら～ようだ”的形式，表示“虽不确定但从某种状况来看可做如此判断”。

- ▶ どうやら実験は成功したらしい。(看来实验似乎成功了。)
- ▶ 消防車のサイレンが鳴っている。どうやら近くで火事があったようだ。
(消防车的警笛在响个不停，这附近好像发生火灾了。)

■ その秘密は、6. こうだ。

6. “こうだ” “これだ”

“これだ”“こうだ”是“コ”系列的指示表达，表示将要叙述的内容。“これだ”指名词，“こうだ”指事情。表示多项事情时用“こうだ”。

- ▶ わたしがおすすめしたい本は、これです。『標準日本語』です。
(我想推荐的书就是这个《标准日语》。)
- ▶ 今回、このメニューをなくしますが、その理由はこうです。天候不順で野菜の値段が高いことと、想定していたほど人気が出なかったことです。
(这次要拿掉这道菜。理由是气候不调导致菜价上涨和没有预想那么受欢迎。)
- ▶ 彼が言っていることを要約するとこうだ。我々に不可能なことはない。
(如果要简单归纳他说的话，就是这样：对我们来说没有什么是不可能的。)

■ **なんとも信じがたい話だが、心柱は5つの層どれとも結合しておらず、…**

7. ～がたい

“动词ます形去掉‘ます’+がたい”意思是“难以施行某种动作”。

- ▶ 長年使っていた万年筆が壊れてしまったが、とても愛着があるので捨てがたい。
(使用多年的钢笔坏掉了，但因为很有感情不舍得扔掉。)
- ▶ 地球温暖化が進行しているのは否定しがたい事実だ。
(全球变暖的加剧是不可否认的事实。)
- ▶ 震災の後の状況は筆舌に尽くしがたい。(震災後の状況用笔墨言辞难以表达。)

拓展

表示不可能的说法

● ～かねる (□高级第4课)

“动词ます形去掉‘ます’+かねる”意思是“不能”。

- ▶ 先入観を持った質問には回答しかねる。
(对于带有成见的提问，本人无法回答。)

● ～(よ)うにも～ない (□高级第11课)

“动词意志形+にも+动词ない形”“动词意志形+にも+动词可能形式的ない形”意思是“即使想也做不到”。

- ▶ 車で行くうにも、だれも免許を持っていない。
(就算想开车去，但谁都没有驾照啊。)
- ▶ 通訳をしよううにも、英語ができない。(我就算想翻译，也不会英语。)

● ～ようがない

“动词ます形去掉‘ます’+ようがない”意思是“想做也没有办法做”。

- ▶ 名前も住所も分からないなら、探しようがない。
(姓名、地址都不知道的话，想找也没法找。)

■ 5つの層が重なっていることで、地震のエネルギーが下から上へ伝わりにくく、建物がゆっくり揺れるような仕組みになっている。● **もっとも**、大きな地震が起きれば、バランスを崩して塔全体が倒壊するおそれがある。

8. “もっとも”和“ただし”

“もっとも”与“ただし”(□初级第31课)一样，用于对前述内容补充条件、例外情况及说明等。它不改变整个句子的表达方向，而只是表述局部的例外。与“もっとも”相比，“ただし”稍显正式。“ただし”多用于表示规则、条件等的句子中。

- ▶ 一般に日本人はご飯が好きです。● **もっとも**、朝食にはパンしか食べないという人もいます。(一般来说，日本人喜欢吃米饭。不过，也有人早饭只吃面包。)
- ▶ 真夏の公園は意外にも人が多かった。● **もっとも**、そのうちのほとんどは、どこかの

会社の営業マンかもしれない。

(盛夏的公园里，人出乎意料地多。不过，其中的大部分也许是一些公司的推销员。)

- ▶ ここは入場が禁止されている。● **ただし**、特別に許可を得た人は入ることができる。
(这里禁止入内。但得到特别许可的人可以进去。)

■ **なぜなら伝統技術は後世に継承し、てこそ意味があるからだ。**

9. ～てこそ

“こそ”表示强调“排除其他”的意思(□中级第24课)。

- ▶ 去年はあまりいい成績が上げられなかった。今年こそ頑張りたい。
(去年没能提高成绩。今年一定要好好努力。)

使用“こそ”的表达中，还有“名词+でこそ”的形式。意思是“只有这样才……”，用于肯定后项的内容。

- ▶ 私たちは、質の高いサービスでこそ、お客様を満足させることができますと信じています。(我们坚信，只有高质量的服务才能使顾客满意。)
- ▶ わたしはバイトよりも勉強に専念したいと思います。
(与打工相比，我更想专注于学习。)

——それでこそ大学生だ。(这才是大学生的样子!)

“动词て形+こそ”“动词可能形式的て形+こそ”后接正面评价的内容，表示“因做了某事才有意义，才产生好的结果”。多用于讲述常理以及未来的事情等。

- ▶ どんなに難しい問題も、自分で考えてこそ意味がある。
(无论多难的题，自己思考才有意义。)
- ▶ 中国語が話せてこそ、この営業は成功する。(只有会说汉语，这项业务才会成功。)

■ **昔の技術₁₀と思いきや、なんと東京スカイツリーにも応用して使われている技術らしいですね。**

10. ～と思いきや

以“名词+と思いきや”“小句(简体形式)+と思いきや”的形式表示“以为……，但实际上不是”“与预想的相反”的意思。是强调结果太出乎意料的一种惯用表达形式。

- ▶ このギターは、年代物と思いきや、実は模造品だった。
(还以为这把吉他是把古董琴呢，没想到原来是山寨的。)
- ▶ ハワイ旅行に行ってきた人からお土産をもらったので、アメリカ製と思いきや日本製だった。(收到从夏威夷旅行回来的朋友带来的特产，我还以为是美国造呢，没想到是日本产的。)
- ▶ その車は曲がる合図をしたので、曲がると思いきや、直進してきた。
(那辆车打出了转向的信号，我还以为他要拐弯呢，没想到直行过来了。)

专栏

数字谐音

2012年建成的东京晴空塔，其高度为634米。说来，这个高度是来自东京一带的旧国名“武蔵国”——把“むさし”这个读音改写成数字，就是634。

这叫做“語呂合わせ(数字谐音)”，指的是把某个词语变换成数字来表示，或对难以记住的数字将其发音转写成有意义的词语。日语中的数字，其读音有日语原有的读法作为“ひとつ、ふたつ、みっつ、…”词源的“ひ、ふ、み、よ、いつ、む、なな、や、この、とお”，也有从中国引进的“いち、に、さん、し、ご、…”还有根据数字的字形(如“0”可以读作“わ(輪=圈)“まる(圆圈)”)或英语读法(“2”读作“ツ”)进一步加工，可以有下表中20种以上的不同读音。

0	れ(←れい), わ(←輪), お(←オー)		
1	い(←いち), ひ(←ひとつ), ひと(←ひとつ)	6	ろ(←ろく), む
2	に, ふ, つ(←ツ), じ	7	な(←なな)
3	さ(←さん), み	8	は(←はち), や
4	し, よ	9	きゅう, く, こ(←この)
5	ご, いつ	10	と(←とお)

在记电话号码或车牌号码时，较多会像这样利用数字的不同读音。例如“8600(ハロー=你好)，1126(いい風呂=好舒服的热水澡)，4192(よい国=美好的国家)”等，把枯燥的数字利用其谐音改成有意义的词语，就能马上记住而不易忘掉。

再如，公元794年的平安迁都、1492年的哥伦布发现新大陆等历史事件，可以记成“794(鳴くよ)ウグイス平安京=黄莺啼鸣平安城”“1492(意欲に)燃えるコロンブス=热情高涨的哥伦布”。在数学上，如“ $\sqrt{3}=1.7320508075$ (人並みにおごれや女子=女人通常好奢华)”“ $\sqrt{5}=2.2360679$ (富士山麓オウム鳴く=富士山麓鹦鹉啼鸣)”等，利用数字谐音可以帮助人们更方便地记住它们。

此外，某种促销活动或宣传活动的日子，也常用数字谐音的方式来确定。例如：1月15日是“15(イチゴ=草莓)の日”，2月9日“29(肉)の日”，5月30日“530(ごみゼロ=零垃圾)の日”，9月2日“92(くじ=彩票)の日、92(靴=鞋)の日”，10月4日“104(鯛=沙丁鱼)の日”，11月22日“1122(いい夫婦=好夫妻)の日”，等等。

还有，当用手机发短消息时，也常把有意义的词语写成数字的形式，如“49(至急=火急)”“4649(よろしく=请关照)”“315(最後=最后)”“0840(おはよう=早上好)”等，或用数字来表示地名，如“758(名古屋)”“946(釧路)”“475(米子)”等等。

您的手机号码或生日，在数字谐音后会变成什么样子呢？

新出語彙3

あくしゅう(悪臭)[名] 恶臭

ちよしゃ(著者)[名] 著者, 作者

いんぜい(印税)[名] 版税

みんしゅう(民衆)[名] 民众

えいゆう(英雄)[名] 英雄

にらむ[动1他] 盯视, 瞪眼

しょうぼうしゃ(消防車)[名] 消防车

ひょうじゅん(標準)[名] 标准

ふじゅん(不順)[名·形2] 不調, 异常

まんねんひつ(万年筆)[名] 钢笔

ひていする(否定~)[名·サ变他] 否定, 否认

ひつぜつ(筆舌)[名] 笔墨言辞

つくす(尽くす)[动1他] 穷尽, 完

せんにゆうかん(先入観)[名] 成见, 先入之见

えいぎょうマン(営業~)[名] 营销人员

ねんだいもの(年代物)[名] 古董, 古物, 陈年的(酒)

もぞう(模造)[名·サ变他] 山寨, 仿造(品), 仿制(品)

ちよくしんする(直進~)[名·サ变自] 直线前进

ひつぜつにつくしがたい(筆舌に尽くしがたい) 笔墨言辞难以表达

~以後 ~以后

練習

1. 本文を読んで以下の質問に答えなさい。

- (1) 本文の内容に合っていれば○を、そうでなければ×を付けなさい。
- ①法隆寺の五重の塔は世界最古の木造の塔である。 ()
 - ②五重の塔の高さは32.55mで、境内に入ることができない庶民は見ることはできなかった。 ()
 - ③五重の塔は、心柱によって全体が支えられている。 ()
 - ④接合部分のすき間と木のしなりが、地震のエネルギーを軽減する役割を果たしている。 ()
 - ⑤大きな地震が起これば、バランスを崩して、塔全体が倒壊するだろう。 ()

- (2) 法隆寺の五重の塔が、大きい地震があってもなぜ壊れないのかについて、 から適切な言葉を選び、()に入れて、文章を完成しなさい。(同じ言葉を2度使用してもよい。)

五重の塔は、5つの建物を下から1つずつ積み重ねた^①()になっている。そして、ただ1本の^②()が、上から下まで通っている。しかし、この^③()は5つの層のどれとも結合しておらず、^④()さえ空いている。また、五重の塔は、柱や梁、軸部に^⑤()が使われておらず、^⑥()の突起が凹状の穴に差し込まれて、心柱と同じく、わずかな^⑦()が空いている。この^⑧()と木の持つ^⑨()が、地震のエネルギーを軽減する役割を果たしている。

心柱	釘	しなり	構造	すき間	凸状
----	---	-----	----	-----	----

2. (1) ~ (4) の文に続くものを選び、線で結びなさい。

- (1) 上司と話し合ったうえで、
 (2) 来日以来、
 (3) 美容院の開業に先立って、
 (4) 彼に会ってからというもの、
- ・ 彼のことが頭から離れない。
 - ・ 徹底的なリサーチが行われた。
 - ・ まだ一度も彼女に会っていない。
 - ・ ぞ返事いたします。

3. 下線部の用法として、最も適切な文を1つ選びなさい。

- (1) ①彼はしょっちゅう遅刻して、上司もさながらそっけないといったところだった。
 ②昔のお寺は多くの僧が学問に励み、さながら現在の大学といったところだった。
 ③その家は高い崖の上に立っていて、東に窓があり、さながら水平線に昇る朝日が見えるといったところだった。
- (2) ①駅まであと10分だ。電車は30分後なので、どうやら間に合った。
 ②会社の役員に選ばれて、どうやら役員会議に出席しなければならなくなった。
 ③外が明るくなってきた。どうやら雨が上がったようだ。

4. 「こう」「これ」「それ」の中から適切な言葉を選んで、()に入れなさい。

- (1) 甲：あれ、課長、この企画、中止になったんじゃないですか。
 乙：いや、()がね、また復活したんだよ。理由は()だ。同じような企画をB社も考えていると社長が聞いて、「うちも負けてられない。」というわけだ。
- (2) 甲：先生、レポートに役立つ本を紹介していただけますか。
 乙：君のレポートは、戦後の日本経済だったね。それなら、()だよ。『戦後日本の成功の秘訣』。いい本だよ！
 甲：ありがとうございます。ぜひ読んでみます。
- (3) 甲：うちの子は、本当に勉強が嫌いで困るわ。昨日も勉強しなさいって言ったら、()よ。「お母さんに似て頭が悪いから、勉強しても無駄！」だって。
 乙：どこでも同じよ。田中さんの所だけじゃないわ。

5. 姫路城の耐震性に関する調査のニュースを聞き、()に適切な言葉を入れ、表を完成しなさい。

< 姫路城の耐震性 >

以前の調査	大地震で ^① ()のおそれがある。
最近の調査	震度 ^② ()の揺れにも耐えうる。

< 最近の調査方法 >

I. 実験	<ul style="list-style-type: none"> ●^③()の漆くい壁を製作。 ●巨大装置で外から力を加え、^④()を検証。 ●最先端の耐震工学に基づいて^⑤()。 ●^⑥()構造であることが判明。
II. 地震計	<ul style="list-style-type: none"> ●^⑦()年、地震計を大天守の地下1階、3階、6階に設置。 ●近くの消防署で揺れを感知した時も、針が振れたことが^⑧()。 ●漆くいを塗り固めた壁が^⑨()を果たす。

6. 必要があれば、下線に入る言葉を適切な形に変えて、録音を聞きながら会話の練習をしなさい。

小林：それにしても中島さん、運転が丁寧ですね。
 中島：子供ができてから、すっかり安全運転になっちゃいました。
 小林：うちは子供がいないから、ついつい運転もがさつになっちゃうんです。
 中島：小林さんの場合、外国だから、多少強引にならざるをえないんじゃないですか。
 小林：まあ、そうですね。

- (1) 料理が上手／料理好き／料理も簡単なものばかりに／
単身赴任だから、食事は簡単にする
- (2) 節約家／家で食事するよう／外の付き合いが多く／
仕事が営業だから、外で食事する

7. 「東京スカイツリー」の会話を参考に、次の会話を親と小さい子供の会話に変えなさい。
その後、録音を聞きながら練習しなさい。

- (1) 母: ジュースを飲みましょうね。
娘: たこ焼きが食べたいです。なぜなら、おなかがすいたからです。
- (2) 父: だめですよ。静かにしてください。
子: はい。すみません。
- (3) [走っている子供に]
父: 走ってはいけません。
子: でも、早く行きたいです。
父: つまらずくと危ないですからね。気をつけてください。
子: すみません。



8. 本文を参考にして、不適切な部分に下線を引き、適切な形に直しなさい。

- (1) 彼女と知り合ったからというもの、彼はすっかり変わってしまった。
- (2) 姫路城を訪れてから、わたしは日本建築に興味を持った。
- (3) 外を見ると、ものすごい勢いで雨が降っている。もっとも滝のような雨だ。
- (4) ランチにはデザートがつきます。しかも、平日のみとさせていただきます。
- (5) 明日の総会には必ず参加してください。さながら、体調が悪い方は別ですが。

9. 次の文章は、本文の記事へのコメントです。中国語文を日本語に翻訳しなさい。

HeWeiming at 21:45 コメント (4)

この記事へのコメント

4. yukiko さんより 2012年4月11日 01:05

>何伟明先生、晚上好。第1次给您发帖。法隆寺我倒是去过几次，但在那么久远的过去就有这样的抗震技术我还是第1次听说。传统文化和传统技术不仅仅是看了觉得美，要真正了解才有意义是吧？学习了！期待今后再看到您的博客。

<关键词>

发帖(書き込みをします) 抗震技术(耐震技術) 学习了(勉強になりました)

新出語彙4

- かいぎょう (開業) [名・サ変自他] 开业, 开张 【聴解】
- てっぺいてき (徹底的) [形2] 彻底地 ひめじ (姫路) [专] 姫路
- リサーチ [名・サ変他] 调查, 研究 きょうど (強度) [名] 強度
- ようほう (用法) [名] 用法 かいせきする (解析〜) [名・サ変他]
- しょっちゅう [副] 经常, 总是, 老是 分析, 剖析
- そっけない [形1] 冷淡, 无情
- ぞう (僧) [名] 僧侶
- ひがし (東) [名] 东面
- すいへいせん (水平線) [名] 地平线
- のぼる (昇る) [动1自] 上升; (地位) 升级
- ふっかつする (復活〜) [名・サ変自他] 复活, 苏生
- ひめじじょう (姫路城) [专] 姫路城
- じんど (震度) [名] 地震烈度
- しっくい (漆くい) [名] 灰浆, 灰泥
- けんしょう (検証) [名・サ変他] 验证, 检验
- はんめい (判明) [名・サ変自] 了解清楚
- じしんけい (地震計) [名] 地震仪, 地震计
- だいてんしゅ (大天守) [专] 大天守
- しょうぼうしょ (消防署) [名] 消防署
- かんちする (感知〜) [名・サ変他] 察觉, 感知
- はり (針) [名] 针
- ふれる (振れる) [动2自] 振动; 偏向
- かためる (固める) [动2他] 凝固, 使坚硬; 坚定; 加强防守
- がさつ [形2] 粗野, 不礼貌
- たしょう (多少) [副] 多少, 稍微
- ごういん (強引) [形2] 强行, 强制; 硬干
- つまづく [动1自] 遭遇挫折; 栽跟头
- ものすごい [形1] 可怕, 惊人
- たき (滝) [名] 瀑布
- そうかい (総会) [名] 总会, 全会
- かきこみ (書き込み) [名] 发帖; 加注